

第2期つくば市子ども・子育て支援プランの点検・評価について

1 点検・評価の目的

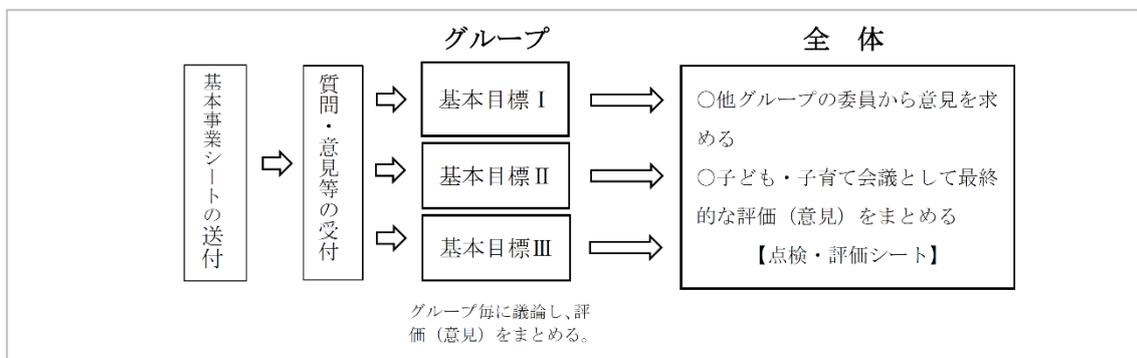
第2期つくば市子ども・子育て支援プランについては、毎年1回、つくば市子ども・子育て会議で実施状況の点検・評価を行い、その結果を各担当課へフィードバックすることでプランの着実な実施と必要に応じた見直しを図ります。

2 点検・評価の対象事業

- ①「第4章 施策の展開」の基本目標と事業の体系（P34）に記載されている各基本目標に紐づけられている基本事業（16事業）
- ②「第5章 重点事業」の「3教育・保育の見込み量と確保方策（P50-）」
「4地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策（P55-）」、「5子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保（p.63）」部分

3 評価基準（基本事業）

点検・評価の流れイメージ



※第1回会議で、プラン（P35～44）の基本目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ毎に分けられた3つの各グループで議論の上評価（意見）をまとめ、第2回会議で、各グループでまとめた評価（意見）を会議に報告し、子ども・子育て会議としての全体の評価（意見）としてまとめています。

なお、基本事業については、年度毎に数値目標を設定していないため、段階的な評価基準を設けず、子ども・子育て会議での意見等を以って評価としています。

4 評価基準（重点事業）

評価	進捗度（数値上の目安※（実際の確保数値/目標確保数値））
A	計画に先行して進んでいる（100%超）
B	おおむね計画通り（80%-100%）
C	遅れが生じている（50%-80%未満）
D	大幅に遅れが生じている（50%未満）

※数値は目安であり、数値に現れない事業事情や新型コロナウイルスなどの影響により数値が伸びなかった等の場合には、担当課の判断において数値の範囲にかかわらず評価を行っています。

なお、目標数値（確保方策）の記載がない事業についてはA B C Dの評価はせず、事業実績の確認と意見がある場合には、つくば市子ども・子育て会議で出た意見・指摘事項等を以って評価としています。